

# 川内市医師会 行 動 計 画

行動計画（次世代育成支援推進法） . . . . 2

行動計画（女性活躍推進法） . . . . . 3

女性の活躍に関する情報公表 . . . . . 4

令和4年4月1日

## 公益社団法人川内市医師会 行動計画（第7期）

職員が、仕事と子育てを両立させることができ、仕事と生活の調和を図り、働きやすい雇用環境の充実をおこなうため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 令和4年4月1日 ～ 令和8年3月31日までの 4年間

2. 内容

目標1：計画期間内に、育児休業の取得率を次の水準以上にする。  
男性社員・・・取得率を30%以上にする

<対策>

- 令和4年4月～ 短期間での取得も可能であることをイントラネットなどで職員へ周知する

目標2：令和5年3月までに、子の看護休暇制度を拡充する（子の対象年齢の拡大、育児・介護休業法の規定を上回る日数付与、いわゆる「中抜け」（就業時間の途中から時間単位の休暇を取得し、就業時間の途中に再び戻ること）で取得できる制度など）。

<対策>

- 令和4年4月～ 検討開始
- 令和5年3月～ 制度の導入、イントラネットなどによる職員への周知

目標3：年次有給休暇の取得日数を1人当たり平均年間7日以上とする。

<対策>

- 令和4年4月～ 各部署において年次有給休暇の取得計画を策定する
- 令和4年5月～ 有給休暇取得予定表の掲示や、取得状況のとりまとめなどによる取得促進のための取組の開始

公益社団法人 川内市医師会

行 動 計 画

- ① 男性労働者が中心であった部署へ女性労働者の配置拡大を行い、女性が活躍できる雇用環境の整備を行う。
- ② 男性の育児休業の取得実績がないので、男性でも育児休業が取得しやすいように環境整備を行う。

1. 計画期間 令和3年4月1日～令和8年3月31日

2. 当法人の課題

- ① 労働者に占める女性労働者の割合は約70%と、女性が活躍できる雇用環境ではあるが、部署により偏りがある。
- ② 男性の育児休業の取得実績がない。

3. 目標と取組内容・実施時期

目 標

- ① 放射線課の診療放射線技師の女性配置割合を20%以上とする。
- ② 男性の育児休業の取得実績がないので実績を1以上とする。

## 取組内容

令和 3 年 4 月～

- ① 女性を配属する上での課題分析を行う。
- ① 意欲のある女性専門職（学生含む）を積極的に人材発掘する。
- ② 育児休業が取得できない現状の課題分析を行う。
- ② 申請がしやすい環境作りを行う。

## 労働者に占める女性労働者の割合

公益社団法人 川内市医師会  
令和3年4月1日現在

### 1. 医師会事務局、看護学校、訪問看護、居宅介護支援、在宅医療支援センター

	常勤職員		非常勤職員	
	男	女	男	女
看護師等	-	100.0%	-	100.0%
教員	10.0%	90.0%	-	-
事務員	33.3%	66.7%	-	100.0%
全 体	13.3%	86.7%	0.0%	100.0%

### 2. 市民病院

	常勤職員		非常勤職員	
	男	女	男	女
診療部	92.0%	8.0%	100.0%	0.0%
看護部	18.6%	81.4%	4.2%	95.8%
薬剤部	50.0%	50.0%	0.0%	100.0%
医療技術部	62.5%	37.5%	0.0%	100.0%
総合リハビリテーション部	57.6%	42.4%	0.0%	100.0%
栄養管理部	-	100.0%	-	-
診療支援部	8.3%	91.7%	-	-
管理部	22.2%	77.8%	33.3%	66.7%
事務部	40.8%	59.2%	12.5%	87.5%
全 体	35.4%	64.6%	11.3%	88.7%

## 育児休業取得率

公益社団法人 川内市医師会  
令和2年度実績

### 1. 医師会事務局、看護学校、訪問看護、居宅介護支援、在宅医療支援センター

	常勤職員		非常勤職員	
	男	女	男	女
看護師等	-	-	-	-
教員	-	-	-	-
事務員	-	-	-	-
全 体	-	-	-	-

### 2. 市民病院

	常勤職員		非常勤職員	
	男	女	男	女
診療部	-	-	-	-
看護部	-	100.0%	-	-
薬剤部	-	-	-	-
医療技術部	-	-	-	-
総合リハビリテーション部	-	100.0%	-	-
栄養管理部	-	-	-	-
診療支援部	-	100.0%	-	-
管理部	-	-	-	-
事務部	-	100.0%	-	100.0%
全 体	-	100.0%	-	100.0%

【男】 育児休業取得者数 ÷ 配偶者が出産した社員数 ×100

【女】 育児休業取得者数 ÷ 出産した社員数 ×100